



群馬県立利根実業高等学校

生物資源研究部 イノシシチーム

群馬県沼田市栄町165-2

イノシシの侵入防護研究と普及活動



2020/ 9/28 1:07

Action

生物資源研究部では、10年前よりイノシシの侵入防護研究を行っています。研究目的は、農業廃材等を利用した移動が容易な侵入防護柵の開発と被害農地への設置です。現在、1.研究活動、2.普及活動、3.地域連携活動、4.環境教育活動を柱に取り組んでいます。

研究活動では、イノシシが青色以外を認識できないことに着目し、青色資材を利用した防護柵の研究・開発を行っています。本年度は、廃棄された輸送用タマゴトレイを利用した、凹凸効果による侵入防護について研究しています。地域連携活動では、養豚会社と連携した青色資材を利用したイノシシ侵入防護による豚コレラ対策や、NEXCO東日本と連携した高速道路へのイノシシ侵入防護対策について協働に取り組んでいます。普及活動では、シカ研究を含め行政機関や県立博物館、環境系学会で研究成果発表を行っています。環境教育活動では、小中学校での出前授業を行い、野生動物問題について興味と関心を持ってもらえるように取り組んでいます。